
	<p style="text-align: center;">☆学校教育目標☆ 「知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな生徒の育成」 ～多様性を認め合える、穏やかな教育環境づくり～</p>	 文責：新部操
---	---	---

※ブログ形式で学校の様子を発信しています。ぜひご覧いただき、ご家庭での話題となれば幸いです。

**今ありて 今があるから未来がある。**

**未来につなげるために 今を大切に精一杯生きてもらいたい。**

当たり前がいつでも失われる可能性のある時代、“今”この瞬間を大切に、受け身ではなく主体的に未来を生きる人間になってもらいたい。そんな思いを込めています。

### ○令和5年度スタート！

法華経寺の桜が満開を過ぎ、目にも鮮やかな新緑の季節、樹の下を歩くと、気持ちも晴れ渡ります。保護者の皆さま、お子様のご入学、そしてご進級、誠におめでとうございます。

今年度も人権教育を柱に「多様性を認め合える穏やかな教育環境づくり」を進めて行こうと思えます。多感で悩みの多い中学生期に家庭・学校・地域のどこかに心の居場所があれば、疲れた時はそこで休み、力を蓄え、再び踏み出せると思います。三者が協働し、それぞれの教育環境づくりにご協力をお願い致します。

「多様性を認め合う」には、

まずは、自分自身が人との違いを隠したり、偽ったりすることなく、自分の個性を受け入れ、自信を持つこと。次に、「人には、それぞれ自分とは違う部分や考え方があり、わかり合えないこともある」ということに、向き合い認識すること。その上で、「わかり合えなくても一緒にやるには、どうすればいいか？」「同じ考えには、なれないけど協力していくには、どんな方法があるのか？」と、集団として協働・共存の在り方を考えながら、実践し生活することが大切です。自分の個性だけを主張し、他の人の個性に寄り添う気持ちがなければ、認め合える集団にはなりません。「リスペクトアザース」を合言葉に、より良い人間関係作りを心掛けていきましょう。

### ○入学式

4月12日(水)入学式を行いました。213名の新入生を迎え、全校生徒数592名と教職員47名の新たな組織で令和5年度がスタートしました。コロナ禍により、人との交流が厳しく制限されてきた3年間ですが、人と関わることの温かさや大切さを改めて学んだ3年間でした。そこで、今年度の式は、新入生と在校生がお互いに向い合い、歓迎の気持ちを態度と歌で伝える対面式を採りました。コロナ禍前のようにはまだいきませんが、在校生の気持ちが伝わったでしょうか。新入生の新たな生活を全校で応援していきます。一緒に頑張りましょう！

